（別紙）

**900MHz帯を使用する新たな無線利用に係る調査**

**調査要領**

１　調査（回答）における留意事項

〇　本件は、デジタル MCA システムの移行期間中または移行完了後、対象周波数帯（845～860MHz及び928～940MHz）の全部または一部の周波数を用いた、新たな無線利用を計画又は想定している者を対象に調査を行うものです。なお、本調査では、周波数割当計画における対象周波数帯の国内分配を鑑み、移動業務としての無線利用を対象といたします。

〇　本調査への回答はあくまで任意です。なお、総務省では、今後、調査結果を踏まえ必要に応じて外部の有識者等の意見を伺い、技術的条件等の検討を実施する予定ですが、本調査に回答されたことをもって、対象周波数帯における新たな電波利用が認められるものではありません。

〇　本調査の結果概要及び検討対象とする新たな無線利用については、別途、公表を予定しております。なお、回答内容の一部について非開示を希望される場合には、その旨及び非開示項目を明確にご記載ください。

※（記載例）「計画または想定している新たな無線利用の詳細」の項目において、××と記載した部分について非開示とします。

〇　回答は可能な限り具体的に行ってください。また、必要に応じて説明図、参考資料等を添付してください。

〇　回答いただいた方について、必要に応じて任意にヒアリングをお願いする場合があります。なお、ヒアリングにあたって発生する交通費等は支給されません。

〇　複数のシステムについて回答される場合は、システムごとに別葉にしてください。

２　対象帯域のイメージ



３　回答方法

　別添「900MHz帯を使用する新たな無線利用に係る調査　回答書」の書式により作成し、回答内容に関する概要を図示したパワーポイントの資料等と共に、原則として以下の電子メールアドレス宛に、期限までに提出して下さい。

○提出期限：令和２年１月15日（水）18時必着

○電子メールによる提出先：

電子メールアドレス ： landmobile12\_public（アットマーク）ml.soumu.go.jp

　　　件名 ： 900MHz帯無線利用調査への回答【回答者名】

　　　宛先 ： 総務省総合通信基盤局電波部移動通信課

　　　　※スパムメール対策のため「@」を「（アットマーク）」と表示しています。

　　　　※電子メール（添付ファイルを含む）サイズが10MBを上回る場合には、ファイルを分割等によりご提出願います。

　○郵送による提出先：

　　　〒100-8926　東京都千代田区霞が関２－１－２　中央合同庁舎２号館10階

　　　　　　　　　　　 総務省総合通信基盤局 電波部 移動通信課 第一技術係　宛て

４　その他

　以下について、予めご了承願います。

* 提出された回答内容は、今後、総務省が実施予定の技術的条件等の検討内容（例：検討実施に係る請負仕様書等）に反映する場合があります。
* 技術的条件等の検討対象とする新たな無線利用について、必要に応じ、外部の有識者等の意見を求めるため、提出された回答内容を外部の有機者等に開示する場合があります。（※）
* 回答内容の概要の公表について。（※）
* 回答書類の返却は行いません。

（※）回答内容の一部について非開示を希望される場合には、その旨及び非開示項目を明確にご記載ください。

別添

**900MHz帯を使用する新たな無線利用に係る調査　回答書**

|  |  |
| --- | --- |
| 組織の名称 |  |
| 組織の代表者 | 役職：  氏名： |
| 担当者連絡先 | 住所：  氏名：  直通電話：　　　　　　　　　　　　　　　電子メールアドレス： |
| 計画または想定している新たな無線利用の詳細 | ※具体的な利用シーンを含め、できるだけ具体的に記載して下さい。  ※システムの概要等を図示したパワーポイント資料等を作成し、提出して下さい。  ※システムの導入に向けて、現在、取り組んでいることがあれば記載して下さい。（例：必要な技術実証を実施中、事業会社を設立　等） |
| 新たな無線利用の  導入による効果 | ※具体的なニーズの存在や、日本政府の成長戦略との関係性などを含めて、国民生活へのインパクト・影響を詳細に記載して下さい。 |
| 既存のシステムで  対応できない理由 | ※類似の既存システムがあれば記載して下さい。また、類似の既存システムでは対応できない具体的な理由等を具体的に記載して下さい。 |
| 導入希望時期等 | ※新たな無線利用の導入希望時期を記載して下さい。 |
| 使用周波数等 | ※新たな無線利用に必要な周波数帯（例：5MHz幅）とその理由を記載して下さい。  ※具体的に希望する周波数（例：〇〇〇．〇MHz～〇〇〇．〇MHz）があれば、当該周波数を希望する理由とともに記載して下さい。  ※新たな無線利用にあたり、段階的に周波数が必要となる場合は、移行期間中及び移行完了後などの各段階に分けて、必要な周波数等を記載して下さい。 |
| 国内外における  技術開発動向 | ※国内外における研究開発、標準化、実用化等の動向について記載して下さい。 |
| 技術的検討（技術基準の策定に必要なデータ取得等）が必要な項目及び検討方法 | （検討が必要な項目）  ・  ・  （上記項目の検討方法）  ・  ・ |
| 技術的条件の検討に要する経費概算 | ※１年間で実施することを想定した場合の概算経費を記載して下さい。 |
| （総額） | ●●,●●●千円 |
| （積算内訳） | ※経費の内訳を記載して下さい。（以下は例）  借料：▲▲装置（●●●千円）  人件費：●●●（人・日）×●●千円（単価）  ■■費：▲▲▲（●●●千円）（総額：●●●千円） |

※複数枚に渡って記入頂いても構いません。